

政策分野24 公園・緑地

目指す姿

公園や緑地など、誰もが集える、快適な憩いの空間が整ったまち

施策

施策番号	名称 施策の内容	関連するSDGs17のゴール	
施策1	安全で快適な憩い空間の提供		
	地域における様々な主体と共に緑化・美化を推進します。また、公園や緑地、農村公園、児童遊園、広場等を適切に管理し公園施設の長寿命化を図ることで、安全で快適な憩いの空間を提供します。		

1 政策分野の進捗状況

重要業績評価指標の達成状況

指標名					単位	説明又は計算式
1	花と緑のスタッフ登録者数				人	
	年度	R5	R6	R7	R8	検証
	目標	87	88	89	90	毎年新規登録はあるものの、高年齢層の割合が高い状況にあり、目標としたスタッフ数増員が達成されていない。スタッフ登録が市民各層へ広がるような取組と、参加しやすい環境づくりが必要である。
	実績	42	46	52	-	
	達成率	48%	52%	58%	-	
2	公園等緑化愛護会登録団体数				団体	
	年度	R5	R6	R7	R8	検証
	目標	83	84	84	85	会員の高齢化により、活動が継続困難になることや、未結成の地区が多くあることから、愛護会活動紹介や趣旨の啓発を行い、適時継続した普及啓発活動を行っていく。
	実績	71	68	68	-	
	達成率	86%	81%	81%	-	
3	公園施設長寿命化10箇年計画の進捗率（第1期）				%	事業費（累計）／総事業費×100
	年度	R5	R6	R7	R8	検証
	目標	97	100	-	-	公園施設長寿命化計画に基づき、計画的に施設改修を行い、目標を達成した。
	実績	128	132	-	-	
	達成率	132%	132%	-	-	
4	公園施設長寿命化10箇年計画の進捗率（第2期）				%	事業費（累計）／総事業費×100
	年度	R5	R6	R7	R8	検証
	目標	-	-	3	11	公園施設長寿命化計画に基づき、計画的に施設改修を行い、目標を達成した。
	実績	-	-	3	-	
	達成率	-	-	100%	-	

2 施策の評価	
施策1	安全で快適な憩い空間の提供
主な取組状況と成果	【1】あいづ総合体育館空調設備整備事業 【2】国際的ふるさと会津創生事業及び花と緑推進事業 町内会等を母体とする「公園等緑化愛護会」のボランティア活動により、公園・緑地の愛護活動を推進し、地域の緑化美化に努めている。 【3】鶴ヶ城公園管理事業 史跡指定区域内については一般財団法人会津若松観光ビューロー、その他の公園区域については指定管理者である一般財団法人会津若松市公園緑地協会により維持管理を行っている。 【4】公園緑地等管理事業 公園や緑地等の施設改修や修繕、遊具の点検、遊具の更新や修繕、草刈り、樹木の枝払い、伐採、掃除等を実施している。 【5】会津総合運動公園等管理事業 会津総合運動公園等の運動施設管理・運営は、指定管理者である一般財団法人会津若松市公園緑地協会が行っており、適正な維持管理運営に努めている。 【6】公園施設長寿命化事業 公園利用者の安全・安心確保のため、公園施設長寿命化計画を基に、計画的な改修・更新を行っている。 【7】農村公園維持管理事業 農村公園設置箇所20箇所(管理業務委託、施設修繕、老朽施設撤去等) 【8】児童遊園施設管理事業 平成18年2月に県へ児童遊園の届出を提出し、同年4月より供用開始。 【9】森と湖に親しむ旬間実行委員会負担金 「若郷湖さわやかフェスティバル」の実施。(令和2～5年度コロナ禍休止。令和6年度再開。) 【10】大塚山墓園管理事業、大塚山納骨堂管理事業及び市営墓地管理事業 大塚山墓園については、ほぼ全墓所貸付済みであり、新たな貸付は返還墓所や平成25年度以降に実施した増設墓所に限られている。大塚山納骨堂については、令和5年度に改修工事を実施した。(期限付納骨壇50基増設、永年合葬室5,250体増設→収蔵規模:期限付納骨壇350基、永年合葬室6,600体)令和7年度に大塚山納骨堂納骨業務委託開始。
課題認識と今後の方針・改善点	【1】あいづ総合体育館空調設備整備事業 施設の断熱性能等を踏まえた空調能力や空調方式の検討が必要になるほか、設備の設置や電気容量の増設、断熱性能の向上対策に係る工事費、光熱費や保守点検費用などのランニングコストなどの課題がある。 【2】国際的ふるさと会津創生事業及び花と緑推進事業 会員の高齢化により、活動が継続困難になることや、未結成の地区が多くあることが課題である。また、スタッフ登録が市民各層へ広がるような取り組みと参加しやすい環境づくりが必要である。 【3】鶴ヶ城公園管理事業 お濠の水環境やサクラを代表とする樹木の生育環境、史跡である石垣を含め良好な管理が必要である。今後も、良好な維持管理と、利用者の安全、安心の確保を図っていくとともに、老朽化した鶴ヶ城体育館等のあり方について、関係各所と検討していく。また、多目的広場の出入口の整備について、利用状況を踏まえながら検討していくことや、受動喫煙防止の観点から、分煙対策の検討を進める。 【4】公園緑地等管理事業 施設の老朽化による修繕、草刈りや樹木の管理などの毎年かかる維持管理費の縮減について検討が必要である。また、扇町土地区画整理事業地区内公園や中心市街地に位置する中央児童公園等の施設整備を進める必要がある。民間活力を生かした公園管理のあり方を検討していく。 【5】会津総合運動公園等管理事業 老朽化した公園施設の改修を行い、利用者の利便性の向上と安全、安心の確保を図るとともに、会津総合運動公園内の有料広告物を積極的に周知し、財源の確保を図る。また、多目的広場サッカー・ラグビー場の夜間照明施設設置に向けた検討を進める。 【6】公園施設長寿命化事業 公園施設の現状把握に努めながら、計画的に施設改修を行い、利用者の利便性の向上と安全・安心を確保する。 【7】農村公園維持管理事業 地域と協働し地域に密着した施設管理を行っていく。 【8】児童遊園施設管理事業 老朽化している設備等の修繕やヒバ等樹木の間伐など、適切な施設管理のあり方を整理する必要がある。 【9】森と湖に親しむ旬間実行委員会負担金 今後のイベントの在り方について、関係機関と検討していく必要がある。 【10】大塚山墓園管理事業、大塚山納骨堂管理事業及び市営墓地管理事業 墓園内で増設可能な土地が少なくなっていることから、墓所増設終了後の墓園のあり方について検討していく。また、納骨堂のニーズも高まっていることから、納骨業務の民間委託を継続していくとともに、墓地行政の一元化について協議していく。

3 関連する政策分野と事務事業

政策分野	事務事業名	担当部・課名

4 第7次総合計画の期中総括

○主な成果

・花と緑推進事業における業績評価指標の進捗状況については、指標である花と緑のスタッフ登録者数において、令和6年度目標に対する達成率は58.4%であった。
・令和3年度から令和6年度にかけ、広報等により、スタッフ募集や活動の紹介等を実施し、毎年新規登録はあるものの、目標としたスタッフ数に増員が見込めず、中間評価時の達成率（令和2年59.8%）に対し、やや減少し、目標達成していない状況である。
・国際的ふるさと会津創生事業における業績評価指標の進捗状況については、指標である公園等緑化愛護会登録団体数において、令和6年度目標に対する達成率は81.0%であった。
・団体会員の高齢化により、活動が困難になり、登録団体数は減少傾向にあり、中間評価の達成率（令和2年87.8%）に対し、やや減少し、目標達成していない状況である。
・公園施設長寿命化事業における業績評価指標の進捗状況については、指標である公園施設長寿命化10箇年計画の進捗率（第1期）において、令和6年度目標に対する達成率は132.0%であった。
・令和3年度から令和6年度にかけ、計画的な施設改修を実施し、中間評価（令和2年109.5%）からさらに進捗し、目標を達成している。
・市民の墓地需要に応えるため、平成29年度から令和6年度に大塚山墓園の99墓所を増設した。
・令和5年度に大塚山納骨堂の改修(期限付納骨壇50基増設、永年合葬室5,250体増設→収蔵規模：期限付納骨壇350基、永年合葬室6,600体)を行った。

○課題

・公園緑化愛護会や花と緑のスタッフへの参加者については高齢化などにより、退会や活動が困難となり、減少傾向にある。市民各層がより参加しやすい環境づくりや、民間活力を生かした取組について検討を進める必要がある。
・大塚山墓園内で増設可能な土地が少なくなっていることから、墓所増設終了後の墓園のあり方について検討していく必要がある。

5 最終評価

政策分野24「公園・緑地」の推進にあたっては、利用者の利便性向上と安全・安心を確保するため、公園施設の現状把握に努め、計画的に施設改修を行っていく。また、公園緑化愛護会や花と緑のスタッフについては、高齢による退会者が増え、減少傾向にあるため、市民各層がより参加しやすい環境づくりや民間活力を活かした取組の検討を進めていく。

6 事務事業一覧

番号	ロジック モデル	主要 事業	人口減 少対策 ※	SDGs ターゲ ット	事務事業名	次年度 方針	担当部・課
施策1 安全で快適な憩い空間の提供							
1		◎	基本目標3	11.3	あいづ総合体育館空調設備整備事業	新規	建設部・まちづくり整備課
2		◎	基本目標3	11.3	国際的ふるさと会津創生事業（公園等緑化愛護会）	継続	建設部・まちづくり整備課
3		◎	基本目標3	11.3	花と緑推進事業	継続	建設部・まちづくり整備課
4		◎	基本目標3	11.3	鶴ヶ城公園管理事業	継続	建設部・まちづくり整備課
5		◎	基本目標3	11.3	公園緑地等管理事業	継続	建設部・まちづくり整備課
6		◎	基本目標3	11.3	会津総合運動公園等管理事業	継続	建設部・まちづくり整備課
7		◎	基本目標3	11.3	公園施設長寿命化事業	継続	建設部・まちづくり整備課
8			基本目標3	11.3	農村公園維持管理事業	継続	農政部・農林課
9			基本目標3	11.3	児童遊園施設管理事業	継続	健康福祉部・こども保育課
10			基本目標3	11.3	森と湖に親しむ旬間実行委員会負担金	継続	建設部・まちづくり整備課
11		◎	基本目標3	11.3	大塚山墓園管理事業	継続	建設部・都市計画課
12		◎	基本目標3	11.3	大塚山納骨堂管理事業	継続	建設部・都市計画課
13			基本目標3	11.3	市営墓地管理事業	継続	建設部・都市計画課

※人口減少対策に資する事業として、「第3期 会津若松市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の4つの基本目標に位置付けた取組を記載しています。

基本目標1 既存産業・資源を活用した魅力的なしごとづくり

基本目標2 地域の個性を活かした新たな人の流れの創出

基本目標3 生活の利便性を実感できる安全・安心なまちづくり

基本目標4 結婚・出産・子育て支援と教育環境の整備

施策1 安全で快適な憩い空間の提供					
1	事業名	あいづ総合体育館空調設備整備事業		法定／自主	自主
	担当部・課	建設部・まちづくり整備課		次年度方針	新規
	概要 (目的・内容)	近年、熱中症特別警戒アラートの運用が実施されるなど、屋内においても、スポーツ活動における熱中症対策は重要であることから、あいづ総合体育館への空調設備の整備を検討する。 ①移動式冷風機の導入。②空調設備の整備。	財務内容 単位(千円)	令和7年度 (予算)	令和8年度 (見込み)
			事業費	0	15,000
			所要一般財源	0	15,000
			概算人件費	0	773
取組状況と 成果	利用者等からの要望を受け、整備に向け関係各課と意見交換等を行った。				
課題認識と 今後の方針 ・改善点	体育館のような大きな空間への空調設備の整備については、施設の断熱性能等を踏まえた空調能力や空調方式の検討が必要になるほか、設備の設置や電気容量の増設、断熱性能の向上対策に係る工事費、光熱費や保守点検費用などのランニングコストなどの課題がある。着工までに時間を要するため、暫定的に①移動式冷風機による対応も併せて実施する。				
2	事業名	国際的ふるさと会津創生事業（公園等緑化愛護会）		法定／自主	自主
	担当部・課	建設部・まちづくり整備課		次年度方針	継続
	概要 (目的・内容)	町内会等を母体とする「公園等緑化愛護会」のボランティア活動により、公園・緑地の愛護活動を推進し、地域の緑化美化に努める。	財務内容 単位(千円)	令和7年度 (予算)	令和8年度 (見込み)
			事業費	6,549	6,549
			所要一般財源	6,549	6,549
			概算人件費	387	387
取組状況と 成果	・令和6年度：68団体（実管理面積53,371㎡…令和7年3月31日現在） 町内会等を母体とする「公園等緑化愛護会」のボランティア活動により、公園・緑地の愛護活動を推進し、地域の緑化美化に努めている。				
課題認識と 今後の方針 ・改善点	町内会や老人会などが愛護会を結成し、地区の公園・緑地において、自主的・主体的に花の植付けや育成、草刈り等に取り組み、「美しいまちづくり」を進めているが、会員の高齢化等により、活動が継続困難になることや愛護会ごとの活動内容に差が生じていること、未結成の地区が多くあることが課題である。公園等緑化愛護会活動を拡大し、継続的に公園・緑地を町内会等に活用してもらうため、区長会総会での周知や広報誌・市ホームページのさらなる活用による愛護会活動紹介や趣旨の啓発を行い、適時継続した普及啓発活動を行っていく。				
3	事業名	花と緑推進事業		法定／自主	自主
	担当部・課	建設部・まちづくり整備課		次年度方針	継続
	概要 (目的・内容)	花と緑のスタッフの活動を中心に、公共施設等への花の植栽等を実施し、市民との協働による「美しいまちづくり」を推進する。さらに、花苗生産基地において、市民自らが花苗を生産し、市内の公共施設や商店街を花で彩り、地域の緑化美化を推進する。	財務内容 単位(千円)	令和7年度 (予算)	令和8年度 (見込み)
			事業費	12,587	12,587
			所要一般財源	12,587	12,587
			概算人件費	387	387
取組状況と 成果	花と緑にあふれる美しいまちづくりの推進のため、花と緑のスタッフなどの市民との協働による花苗の生産活動及び公共花壇への植栽などを実施している。 令和3年度から花苗生産基地の花苗等の生産、公共施設等花壇の維持管理について、直営作業から民間委託へ移行した。（指名競争入札による業務委託で実施）				
課題認識と 今後の方針 ・改善点	花と緑のスタッフは、毎年新規登録はあるものの、高年齢層の割合が高い状況にあり、スタッフ登録を市民各層へ広げる必要がある。 市政だよりやホームページでの広報によるスタッフ募集や活動の紹介などにより、市民各層が参加しやすい環境づくりを図りながら、事業の魅力向上となる取り組みを検討していく。				

4	事業名	鶴ヶ城公園管理事業		法定／自主	自主
	担当部・課	建設部・まちづくり整備課		次年度方針	継続
	概要 (目的・内容)	鶴ヶ城公園は、市民の憩いと安らぎの場、観光の拠点として魅力のある施設であるため、お濠の水環境を含め、良好に管理を行う。利用者の利便性の向上や安全確保のため、適宜施設改修を行う。	財務内容 単位(千円)	令和7年度 (予算)	令和8年度 (見込み)
			事業費	146,057	82,470
			所要一般財源	146,057	82,470
概算人件費			18,538	18,538	
取組状況と 成果	史跡指定区域内については一般財団法人会津若松観光ビューロー、その他の公園区域については指定管理者である一般財団法人会津若松市公園緑地協会により良好な維持管理を行ってきた。 適宜、施設改修を行い、利用者の利便性の向上や、安全の確保を図ってきた。				
課題認識と 今後の方針 ・改善点	お濠の水環境やサクラを代表とする樹木の生育環境、史跡である石垣を含め、良好に管理する必要がある。今後も、良好な維持管理と、利用者の安全、安心の確保を図っていく。老朽化した鶴ヶ城体育館のあり方について、関係各所と検討していく。鶴ヶ城公園内の運動施設である武徳殿や会津水泳場等、適宜施設改修を進める。また、多目的広場の出入口の整備について、利用状況を踏まえながら検討していくことや、受動喫煙防止の観点から、分煙対策の検討も進める。				
5	事業名	公園緑地等管理事業		法定／自主	自主
	担当部・課	建設部・まちづくり整備課		次年度方針	継続
	概要 (目的・内容)	都市公園、市街化区域内の開発緑地及びその他の広場の管理を行う。 また、扇町土地区画整理事業地区内公園の施設整備を行う。	財務内容 単位(千円)	令和7年度 (予算)	令和8年度 (見込み)
			事業費	93,973	112,973
			所要一般財源	78,973	87,973
概算人件費			9,269	10,814	
取組状況と 成果	公園や緑地等の施設改修や修繕、遊具の点検、遊具の更新や修繕、草刈り、樹木の枝払い、伐採、掃除等を実施している。（管理している都市公園81箇所、緑地277箇所） また、令和6年度に扇町土地区画整理事業地区内公園基本計画を策定し、令和7年度に実施設計業務委託を進めた。				
課題認識と 今後の方針 ・改善点	公園や緑地に求められる都市機能の保全と誰もが集える快適でうるおいのある憩いの空間を提供するためには良好な維持管理が必要である。 施設の老朽化による修繕、草刈りや樹木の管理などの毎年かかる維持管理費の縮減について検討が必要である。また、扇町土地区画整地事業地区内公園や中心市街地に位置する中央児童公園等の施設整備を進める必要がある。民間活力を生かした公園管理のあり方を検討していく。				
6	事業名	会津総合運動公園等管理事業		法定／自主	自主
	担当部・課	建設部・まちづくり整備課		次年度方針	継続
	概要 (目的・内容)	会津地方のスポーツやレクリエーションなどの総合拠点施設である会津総合運動公園をはじめ、門田緑地、大川緑地等の運動施設の施設整備や改修を行うとともに、良好に管理することにより、施設利用者のニーズに応え、利用者の安全、安心を確保する。	財務内容 単位(千円)	令和7年度 (予算)	令和8年度 (見込み)
			事業費	218,420	222,078
			所要一般財源	215,984	219,578
概算人件費			12,359	12,359	
取組状況と 成果	○会津総合運動公園等の運動施設管理・運営を指定管理者へ委託し実施。 ○公園の老朽化した施設について、適宜、改修などを行い、利用者の利便性の向上や、安全の確保を行った。				
課題認識と 今後の方針 ・改善点	老朽化した公園施設の改修を行い、利用者の利便性の向上と安全、安心の確保を図っていく。また、指定管理者制度の継続により、利用者サービスの向上と経費削減、利用促進に努めていく。 会津総合運動公園内の有料広告物を積極的に周知し、財源の確保を図る。また、多目的広場サッカー・ラグビー場の夜間照明施設設置に向けた検討を進める。				

7	事業名	公園施設長寿命化事業		法定／自主	自主
	担当部・課	建設部・まちづくり整備課		次年度方針	継続
	概要 (目的・内容)	老朽化が進行している都市公園施設について、利用者の安全・安心確保のため、公園施設長寿命化計画を基に、計画的な改修・更新を行う。	財務内容 単位(千円)	令和7年度 (予算)	令和8年度 (見込み)
			事業費	78,500	135,000
			所要一般財源	4,000	11,000
概算人件費			5,793	5,793	
取組状況と 成果	○平成27年度 会津若松市公園施設長寿命化計画策定（第1期計画期間10年間） ○令和2年度 公園施設長寿命化変更計画策定（5年毎の見直し） ○令和6年度 会津若松市公園施設長寿命化計画策定（第2期計画期間10年間） ○公園利用者の安全・安心確保のため、公園施設長寿命化計画を基に、計画的な改修・更新を行っている。				
課題認識と 今後の方針 ・改善点	公園施設の現状把握に努めながら、公園施設長寿命化計画に基づき、計画的に施設改修を行い、利用者の利便性の向上と安全・安心の確保を図る必要がある。 引き続き、公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の更新を進める必要がある。 今後は、あいづドーム膜屋根補修についても対応が必要である。				
8	事業名	農村公園維持管理事業		法定／自主	自主
	担当部・課	農政部・農林課		次年度方針	継続
	概要 (目的・内容)	農村公園の主な施設（ブランコ・シーソー・滑り台・砂場・鉄棒・水飲み台・トイレ・照明灯）の維持管理を実施する。草刈・トイレの清掃・遊具の点検等の軽微な維持管理について地域に業務を委託している。	財務内容 単位(千円)	令和7年度 (予算)	令和8年度 (見込み)
			事業費	2,636	3,703
			所要一般財源	2,636	3,703
概算人件費			927	927	
取組状況と 成果	農村公園設置箇所20箇所（管理業務委託、施設修繕、老朽施設撤去等） ・旧若松 1箇所 ・北会津町 10箇所 ・河東町 9箇所				
課題認識と 今後の方針 ・改善点	地域の快適な住環境改善のため、施設を適切に維持管理する必要がある。 地域と協働し地域に密着した施設管理を行っていく。				
9	事業名	児童遊園施設管理事業		法定／自主	自主
	担当部・課	健康福祉部・こども保育課		次年度方針	継続
	概要 (目的・内容)	児童に健全な遊び場を与えることにより、児童の健康を増進し、豊かな情操の育成を図る。	財務内容 単位(千円)	令和7年度 (予算)	令和8年度 (見込み)
			事業費	2,130	2,130
			所要一般財源	2,130	2,130
概算人件費			78	78	
取組状況と 成果	・平成16年11月に旧北会津村で設置されていた児童遊園を市町村合併により引き継ぐ。（同年9月に児童遊園条例制定、同年11月施行） ・平成18年2月に県へ児童遊園の届出を提出し、同年4月より供用開始。 ・平成23年3月の東日本大震災により忠魂碑が破損し、同年11月県遺族会・地元の遺族会等の寄付により修繕。				
課題認識と 今後の方針 ・改善点	・子どもの遊び場や市民の憩いの場となる施設であるが、市内に児童遊園は当該施設のみであることや、遊具も老朽化していることなどから、施設管理のあり方を整理する必要がある。老朽化している設備等の修繕やヒバ等樹木の間伐など、適切な施設管理に努めていく。 ・他の公園施設との一元的な管理による経費削減、管理業務の効率化の可能性について検討していく。				

10	事業名	森と湖に親しむ旬間実行委員会負担金		法定／自主	自主
	担当部・課	建設部・まちづくり整備課		次年度方針	継続
	概要 (目的・内容)	森と湖に親しむ旬間の趣旨(毎年7月21日～7月31日)を踏まえ、大川ダム及び若郷湖東公園において国、市町村、関係団体で構成する実行委員会による「若郷湖さわやかフェスティバル」を実施し、自然に親しむ機会を提供する。	財務内容 単位(千円)	令和7年度 (予算)	令和8年度 (見込み)
			事業費	300	300
			所要一般財源	300	300
			概算人件費	464	464
11	取組状況と 成果	「若郷湖さわやかフェスティバル」開催概要 大川ダム及び若郷湖東公園においてのイベント〔ステージ(広場)でのビンゴゲーム等、見学コーナー(大川ダム下郷発電所見学スタンプラリー)、体験コーナー、出店コーナー〕 ※昭和63年度より毎年開催 (平成22～平成25年度休止、令和2～5年度コロナ禍休止、令和6年度より再開)			
	課題認識と 今後の方針・改善点	今後のイベントの在り方について、関係機関と検討していく必要がある。			
	事業名	大塚山墓園管理事業		法定／自主	自主
12	担当部・課	建設部・都市計画課		次年度方針	継続
	概要 (目的・内容)	都市公園としての墓園を適切に維持管理し、良好な墓園環境を保持する。 ・大塚山墓園(3,206墓所)	財務内容 単位(千円)	令和7年度 (予算)	令和8年度 (見込み)
			事業費	17,323	15,623
			所要一般財源	0	0
			概算人件費	3,708	3,708
	取組状況と 成果	ほぼ全墓所貸付済みであり、新たな貸付は、返還墓所や平成25年度以降に実施した増設墓所に限られている。 市民要望に応えるため、平成25年度～令和6年度までに212墓所を増設した。			
12	課題認識と 今後の方針・改善点	都市公園として良好な環境保持のため、立木の管理や施設補修など適宜実施し、良好な環境維持を図る。 また、墓園内で増設可能な土地が少なくなっていることから、墓所増設終了後の墓園のあり方について検討していく。 【令和8年度は墓地墓園関連事業のNo.11とNo.12とNo.13を統合】			
	事業名	大塚山納骨堂管理事業		法定／自主	自主
	担当部・課	建設部・都市計画課		次年度方針	継続
	概要 (目的・内容)	多様化する現代社会の要望に応えるため、納骨堂を適切に維持管理し、良好な施設環境を保持する。	財務内容 単位(千円)	令和7年度 (予算)	令和8年度 (見込み)
			事業費	5,371	5,371
			所要一般財源	0	0
			概算人件費	4,867	3,905
	取組状況と 成果	○平成20年度 大塚山納骨堂新築工事 ○平成21年5月20日より大塚山納骨堂の供用開始 (収蔵規模：期限付納骨壇180基、永年合葬室1,350体) ○平成29年度 期限付納骨壇120基増設 ○令和5年度 大塚山納骨堂改修工事(期限付納骨壇50基増設、永年合葬室5,250体増設→収蔵規模：期限付納骨壇350基、永年合葬室6,600体) ○令和7年度 大塚山納骨堂納骨業務委託開始			
	課題認識と 今後の方針・改善点	納骨堂のニーズの高まりにより、職員の業務量及び納骨業務のための休日出勤も増加していることから、納骨業務の民間委託を継続していくとともに、墓地行政の一元化について協議していく。			

13	事業名	市営墓地管理事業		法定／自主	自主
	担当部・課	建設部・都市計画課		次年度方針	継続
	概要 (目的・内容)	市営墓地として適切な維持管理を行い、良好な墓地環境を保持する。 ・真宮墓地公園（147墓所） ・一本木墓園（142墓所） ・冬木沢墓園（365墓所）	財務内容 単位(千円)	令和7年度 (予算)	令和8年度 (見込み)
			事業費	2,410	2,410
			所要一般財源	0	0
			概算人件費	1,854	1,854
	取組状況と 成果	真宮墓地公園・一本木墓園・冬木沢墓園は、現在、空き墓所について随時受付を実施している。			
	課題認識と 今後の方針 ・改善点	良好な環境の維持管理（除草、支障木の撤去）を行う。			

施策1 安全で快適な憩い空間の提供

成果を示す根拠の推移（中期成果）

[illegible]